

## 出題のねらい

### ア. 全般的なねらい

思考力や想像力を働かせて国語を正確に理解し、的確に表現する力をみるために、国語の基礎的・基本的事項を中心として幅広く出題した。

### イ. 各問いのねらい

- ① うまくゆく時はからだの流れに乗ってゆくが、うまくゆかない時は立ち止まって順に基礎を習得してゆくという稽古の考え方を取り上げ、それを「大切なものは目に見えない」という著名な言葉で捉え直すことによって、意識されない暗黙知と意識的に本質を見抜く眼という稽古の思想を説いた説明的な文章によって、言葉の知識・意味、文章構成を考慮しつつ内容や筆者の主張を読み取る力をみるとともに、それを的確に表現する能力をみる。
- ② 王維の漢詩を鑑賞する中で、遙か遠くへ旅立つ友を送る作者の心情と、それを表現する漢詩の構成について述べ、類似した表現をもつ和歌との関係に触れた文章を読むことで、古典に関する基本的な知識や内容を読み取る力をみるとともに、古典の中に息づく人間の生き方をとらえ、それを的確に表現する能力をみる。
- ③ 小学六年生のユクが、画家と植物学者の夫婦と出会うことで、自然の木々に個性があるように、絵の描き方も人それぞれでよいということを悟る場面を描いた文学的文章を読むことで、文章の表現や構成に配慮しながら登場人物の心情を想像力を働かせつつ読み取り、それを的確に表現する力をみる。